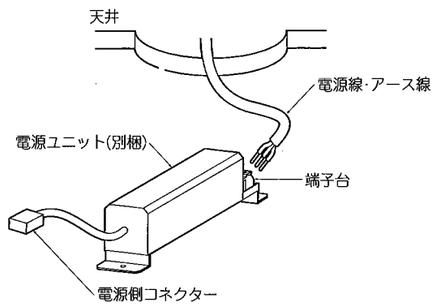
LEDZ

[型番] ERD2353S,ERD2354S,ERD2355S,ERD2665S,ERD2666S

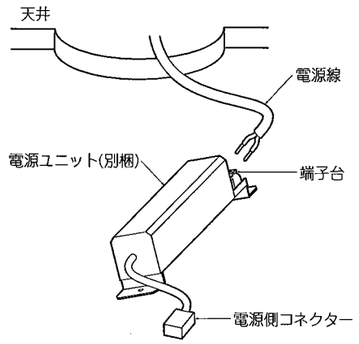
◆各部の名称

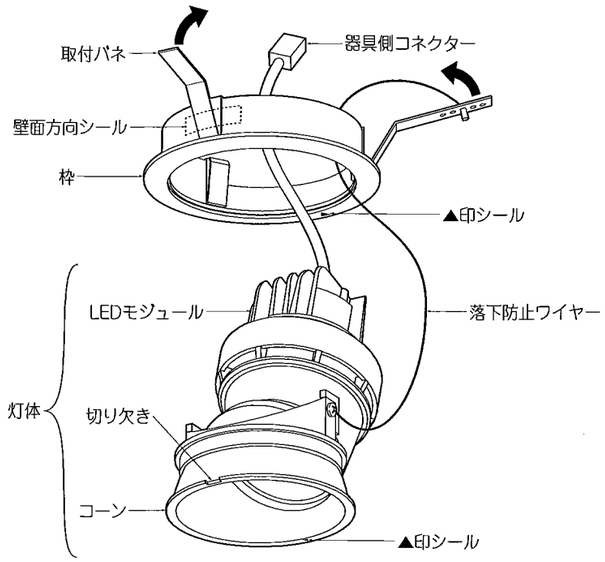
この図は一部省略抽象した共通部品図です

〈非調光〉



〈位相制御方式〉





◆仕様

区分	型　番	ランプ色	配光	近接照射限度
Rs7 (非調光)	ERD2353S	ナチュラルホワイトタイプ	超広角	0.2m
	ERD2354S	電球色タイプ(3000K)		
	ERD2355S	電球色タイプ(2700K)		
Rs7 (位相制御方式)	ERD2665S	ナチュラルホワイトタイプ	超広角	0.2m
	ERD2666S	電球色タイプ(3000K)		

区分	定格電圧	周波数	入力電圧	入力電流	消費電力
Rs7 (非調光)	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	143mA	14.2W
			200V	78mA	14.0W
			242V	76mA	14.1W
Rs7 (位相制御方式)	AC100V	50Hz/60Hz	100V	141mA	14.0W

※専用電源を必ず使用してください。

⚠ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

■清掃方法について

⚠ 注意　必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

●中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
●シンナーやベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

●電源工事が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

◆適合LEDモジュール

区分	型　番	ランプ色	配光	適合電源ユニット
Rs7	RM07S27F-400H2P1	電球色タイプ (2700K)	超広角	RX-136N (非調光)
	RM07S30F-400H2P1	電球色タイプ (3000K)		
	RM07S40F-400H2P1	ナチュラルホワイトタイプ		
Rs7	RM07S30F-400H2P1	電球色タイプ (3000K)	超広角	RX-162N (位相制御方式)
	RM07S40F-400H2P1	ナチュラルホワイトタイプ		

⚠ LEDモジュール交換の時は、必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

◆LED光源について

・LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバラツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。
・照明器具の近くで高出力無線機を使用した場合、ちらつきや消灯などの誤動作をすることがあります。
・携帯電話などでは誤動作することはありません。
・また、誤動作した場合でも、照明器具の安全性や寿命には影響ありません。
・なお、誤動作により消灯したままの場合は、一旦電源を遮断し、しばらくしてから電源を再投入してください。

◆適合位相制御器(別売)の接続台数

型　番	定格電圧	周波数	負荷容量	接続台数	調光範囲
RX-116WA	AC100V	50Hz/60Hz	20VA～300VA	2～9台	約5%～100% 連続調光

※負荷容量は使用環境(条件)により異なります。詳しくはコントローラの取扱説明書を参照してください。

◆取付方法

1．安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

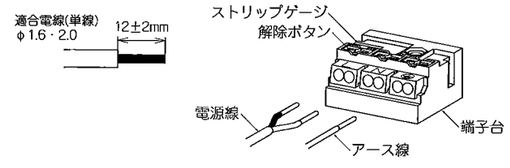
⚠ 感電の原因となります。

2．この器具は天井取付専用器具です。器具重量に十分耐えるよう、天井取付部の強度を確保し、指定の埋込穴をあけてください。(取付有効板厚9mm～25mm)

埋込穴寸法
⌀100±1

⚠ 取付部の強度が不十分な場合、上記埋込穴寸法より大きい場合は、器具落下・光モレの原因となります。

3．電源線を端子台に接続してください。
●電線はストリップゲージ長12±2mmにむいてください。
●電線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。
●送り容量15A以下。
●D種接地工事を行ってください。必ず端子台のアースを使用してください。
※100Vで使用の場合は、D種接地工事は不要です。

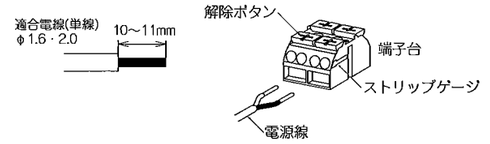


⚠ 電源線は解除ボタンを押さずに引き抜かないでください。
接点金具が変形し、焼損、漏電、感電、不点灯の原因となります。

⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

⚠ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

4．位相制御器(別売)で調光する場合は、電源線を電源ユニットの端子台に接続してください。
●電線はストリップゲージ長10～11mmにむいてください。
●電線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。
●送り容量15A以下。



※調光する場合は、別売ライトコントローラ(RX-116WA)の取扱説明書を参照してください。

⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

5．電源ユニットを埋込穴より挿入し、天井内で横転などしないように設置してください。

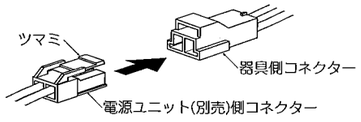
⚠ 電源ユニットが器具に触れないように設置してください。火災の原因になります。

6．左図のように枠から灯体を取りはずしてください。

7．枠を埋込穴に押し込んでください。
●枠内の壁面方向シールを照射方向に向け、取付バネ(3ヶ所)を矢印方向へ縮め、枠と灯体を埋込穴へ押し込んでください。(左上図参照)

⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。

8．器具側コネクターに電源側コネクターを確実に差し込み接続してください。



⚠ 接続不完全の場合、火災・漏電の原因となります。

9．灯体と枠の▲印シールの位置を合わせ、灯体を枠に確実に取付けてください。

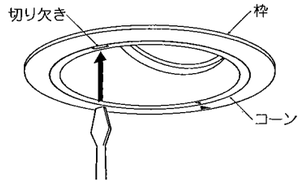
⚠ 取付けに不備がありますと落下の原因となります。

◆LEDモジュールの交換方法

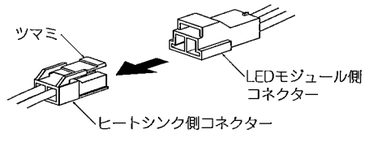
1．安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

⚠ 感電の原因となります。
⚠ 点灯中や消灯直後(消灯後20分まで)は高温になりますので、LEDモジュール交換はしないでください。やけどの原因になります。

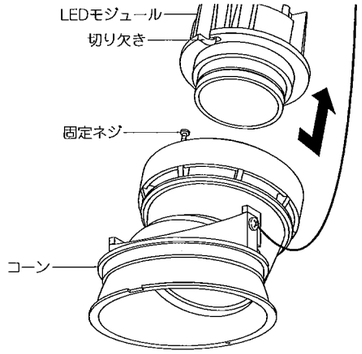
2．コーンの切り欠きにマイナスドライバーなどを差し込み、灯体を枠から引き抜いてください。



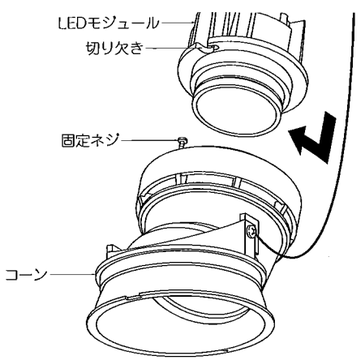
3．ツマミを押しながら電源側コネクターを器具側コネクターから引き抜いてください。



4．固定ネジ(2個)をゆるめて、LEDモジュールを左に回してコーンから取りはずしてください。



5．新しいLEDモジュールの切り欠きを固定ネジ(2個)に合わせて右に回してから、固定ネジ(2個)を締め付けて固定してください。



6．取付方法 8 ,9 を参照して灯体を枠に取付けてください。